

新型コロナウイルス感染防止対策にともなう
第70回春季岐阜県高等学校野球大会運営の基本的な考え方（ガイドライン）

一般財団法人岐阜県高等学校野球連盟

はじめに

各加盟校におかれましては、日頃より新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、生徒への御指導をいただいていることに感謝と御礼を申し上げます。県内における感染状況は第8波前の水準に戻り、いよいよ5月8日（月）からは第5類に引き下げられ、3年にわたって共に歩んできた新型コロナウイルスとも少し距離をおけるような環境下におかれることとなります。

本県は、新型コロナウイルス感染症対策にあたり、これまで様々な経験を積み重ねてきました。生徒や保護者を含め来場されるすべての方々に「安心と安全」な大会運営を実施するためには、これまでと同様、感染防止を一部継続する必要があります。そのため、昨秋の岐阜県高等学校野球大会運営の基本的な考え方（ガイドライン）をベースとし、改めて今春岐阜県大会へ向けて必要事項を整備しました。これらの感染症対策を遵守した上で、今春岐阜県大会を開催いたします。

各加盟校におかれましては、本ガイドラインに沿って、感染防止対策の徹底に努めながらの大会運営になることへの御理解と御協力をお願いいたします。なお、今後の政府や岐阜県、県教育委員会、球場を所管する各自治体の感染症対策の追加措置等に伴い、本内容は変更する可能性があることにご留意ください。また、加盟校・大会出場校が生徒や職員の感染等で臨時休校になった場合は、部活動が学校教育の一環であることから、これまでと同様、出場辞退はやむを得ない措置と考えます。

大会ガイドラインに沿って、安全安心の中で、選手たちの澁刺とプレーする姿を、多くの方々に球場に足をお運びいただき、そして、応援していただけることを切に願います。

1 基本方針

本大会は、開催予定の第70回春季東海地区高等学校野球大会への出場校を決定し、第105回全国高等学校野球選手権記念岐阜大会のシード校を決定することを目的としています。日本高野連が示す都道府県大会運営に関するガイドラインに従い、選手や学校関係者の安全安心を最優先しながら全日程を運営する予定です。

そのため、選手、チーム関係者は、練習、試合、移動等にあたって、新型コロナウイルス感染防止対策の基本となる下記①から③を常に意識して行動してください。

- ①本ガイドラインにおいて、特段の定めがない限りマスク（不織布マスクが望ましい）着用を推奨します。なお、観戦時に大声を出す可能性のある方はマスクを携行し、観客席ではマスクの着用をお願いします。大会関係者、加盟校関係者、一般観客者は距離が取れず会話を行なう、飛沫が飛ぶ行為をする場合マスクの着用を推奨します。スタンドでの声出し応援は可とします。ただし、必ずマスクを着用するようにしてください。
- ②三つの密（密閉、密集、密接）を徹底的に回避してください。
- ③こまめに手洗い、手指消毒を行い、咳エチケットを徹底してください。

2 事前告知について

感染防止を徹底する必要があるため、来場を希望する方々に対して入場者の制限や観戦時の感染への予防策対策の徹底（本ガイドライン項目3以降の記載内容）について、県高野連のホームページを通じて一般に広く告知します。

また、加盟校・大会出場校には、感染状況により、入場可能な条件や数等が変更となる可能性もあるため、各会場での不要なトラブルを避けるため各校関係者に必要な情報を速やかに関係者に周知していただけるようご協力をお願いいたします。

3 施設（球場）への入場者について

原則、令和5年2月6日付け「コロナ社会を生き抜く行動指針」等に準拠し、感染状況を踏まえ、「有観客試合（入場制限あり：収容定員人数の50%）」とします。

なお、感染状況が安定し、あるいは更に厳しい状況になり政府や行政、自治体の方針が変更された場合は、最新情報を参考にした上で、その都度対応を協議し、速やかに各校へ周知していく予定です。

(1) 入場者の基本的な考え方 [カテゴリー]

①大会運営関係者【大会役員、球場役員、審判員、補助員、警備員等】

②ベンチ人員【選手20名 記録員1名 責任教師、副部長、監督各1名 計24名】

健康チェック検温確認表（ベンチ入り出場者）の提出してください。

③学校関係者【野球部顧問（複数いる副部長等）、ベンチ人員以外の部員】

※③学校関係者の入場については、昨秋県大会と同様に、学校管理下で各責任者が全員の健康状態、連絡先を把握し、入場前に大会本部へ健康チェック検温確認表（学校関係者）を提出してください。

④メディア関係者【報道関係者、県高野連が許可した写真業者】

⑤その他【進路関係者】

(2) 入場制限対象者

以下に該当する方は、当日施設（会場）に入場できません。よく御確認ください。

ア. 過去1週間以内から来場日までに本人あるいは家族に下記①から④を含む体調不良のある方

①体温 37.5℃以上

②強い倦怠感

③咳、咽頭痛、息苦しさなど

④味覚・嗅覚異常等の異変

イ. その他、以下の①から②に該当する方

①濃厚接触者として自宅待機中

②家族が濃厚接触者として自宅待機中

(3) 大会当日、施設（球場）に入る野球部参加者の把握

大会参加の学校関係者（顧問・部員）は、試合毎に「試合・大会・チーム同行者 検温確認表」または各球場（市町）用の健康チェック表の作成・提出を義務付けます。

【学校関係者】

ア. 感染者を確認した場合、速やかに周知できるシステムを各高校は構築しておいてください。

イ. 球場に到着したら

①施設（球場）到着後、登録部員の検温等確認表、野球部関係者検温確認表等に記入して提出してください。

②参加者との間隔は極力密にならないようご協力願います。

③マスクは常に携帯し、適切なマスクの着用を推奨します。

④声を出しての声援はマスクの着用をお願いします。

【一般観戦者】

ア. 入場時に検温に御協力いただけない方、以下の①から⑤に記載する「観戦に関するお願い」に同意されない方の入場をお断りします。

イ. なお、各球場で入場者数の制限があります。上限に達しましたら入場をお断りしますので御理解ください。

「観戦に関するお願い・検温にご協力ください」

①非接触型体温計で37.5℃未満であること。

②手指消毒をしたのち入場してください。入場の際は入場券の半券を日付印が分かるようにして球場役員に提示してください。

※ソーシャルディスタンス（できる限り2m、最低でも1m）をとってご観戦ください。

③試合途中でスタンドを出入りする際は、係員に入場券の半券を提示してください。

④熱中症予防にご注意ください。

※球場によっては、自動販売機の設置がありません。水分・塩分補給ができるものを各自ご持参ください。

※のどが渇く前に、水分・塩分補給を十分にしてください。

※帽子を着用ください。日傘を利用される場合は、周囲をよくご確認の上、他の方の迷惑にならないようにご注意ください。

※無理をせず、少しでも体調が悪く感じたら、お近くの大会役員までお申し出ください。

⑤観戦マナーの向上に御協力をお願いします。

※自席を離れての写真撮影やビデオ撮影は禁止です。特に偵察目的のビデオ撮影、および学生野球の動画を主催者及び学校の許可なくSNSに掲載することはおやめください。

4 適切な感染防止対策を踏まえた施設利用の徹底について

(1) 大会に参加する全ての方に共通する感染症対策

大会に参加する全ての人（選手・顧問・大会役員・審判等、球場に入る全ての人）は、必ず当日の朝、自宅もしくは寮で検温を行い、平熱であることを確認して球場に入ってください。高熱の者や体調不良（倦怠感、咳、咽頭痛等）者の参加は認めません。球場に入る際は、必ずマスクを着用してください。また、三密を避け、各所に設置された消毒液を使い、頻繁に手指消毒をしてください。

①次試合の出場チームは受付あるいは球場本部に「試合・大会 チーム同行者 検温確認表」等を提出した後、スタンド等で待機することができます。その際、十分に間隔を空け、密集を避けてください。

②使用した場所は自身で清掃・消毒し、ごみは必ず持ち帰ってください。

(2) 出場選手等の球場での留意点

ア. 球場内での行動

①ウォーミングアップ時、選手のマスク着用は義務付けません。ただし、球場外の観客近くでウォーミングアップをする場合はマスクを着用してください。

②試合前後の飲食は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話を控えめにし、咳エチケットを徹底してください。会話が必要なときはマスクを着用してください。

③食べ物の取り分けや飲み物の回し飲みを絶対にしないでください。

イ. 十分な距離の確保と声出し

①ダッグアウト前で円陣を組む時など密集にならないよう注意してください。

②試合中に守備のタイムでマウンド上に集合する際はグラブで口を覆ってください。

ウ. 消毒・清掃

①チームの共用用具として考えられるもの（バット、ヘルメットなど）は、こまめに消毒してください。

エ. ゴみの廃棄

球場・公園設置のゴミ箱は使用せず、参加校で必ず持ち帰ってください。

(3) 観客席における観戦時の留意点・注意喚起及び要請

- ①観戦時は、**マスクの着用を推奨**し人と人との距離を十分とって観戦してください。
- ②消毒・清掃… (2) 出場選手等の球場での留意点のウ.に準じます。
- ③ゴミの廃棄… (2) 出場選手等の球場での留意点のエ.に準じます。

5 審判員及びメディア関係者について

球場入りする審判員及びメディア関係者にも毎日の検温、体調チェック、マスク着用を義務づけます。必ず当日の朝、検温を行い、平熱であることを確認してから球場に入ってください。高熱(37.5℃以上)の方や体調不良(倦怠感、咳、咽頭痛等)の方の参加は認めません。

受付で検温確認表に必要事項を記載し、その後は連盟発行のIDを必ず携帯してください。

(1) 審判員について

- ①球審は試合中、マスクを着用するかマスクシールドを使用することとする。なお、塁審は距離が取れずに会話をする場合はマスクの着用を行う。
- ②審判控室は、使用する者が定期的に換気をし、座席の間隔は一定の距離を保ってください。
- ②審判部が使用する箇所すべてを使用後消毒してください。
- ③会場設置のゴミ箱は使用せず、ゴミは各自持ち帰ってください。

(2) メディア関係者について

- ①メディア関係者についても、最大限の感染予防対策を要望します。
- ②記者室等は、使用する者が定期的に換気をしてください。

6 大会前、大会中に体調不良者が発生したときの対応について

(1) 大会前、大会中に体調不良者がいるチームの判断について

①大会前、大会中に参加校の選手及び家族に体調不良者が発生した場合、当該校は感染者、感染が疑われる者の人数や行動歴、保健所の指示を踏まえ、当該校校長が参加の可否を判断してください。なお昨秋県大会同様に大会参加申込書の提出後、感染者、感染が疑われる者が発生した時は選手登録変更を認めます。ただし、再登録をする場合は当該選手に代わって入った選手のみを対象とします。

②県高野連は参加校校長の判断を尊重し対応します。しかし、当該校の感染状況(部内での集団感染や集団感染が予見されるなど)によっては出場を差し止めることもあります。

③濃厚接触者となった場合は、5日間の自宅待機となります。**ただし、2日目及び3日目に抗原検査キットで検査を実施し、両日ともに陰性を確認した場合には、3日目から自宅待機を解除することが可能となります。**

それ以外の指導者、登録選手でチームが組めれば大会に参加することは可能です。

④大会参加申込書は「2023 岐阜県様式(野球ネット)」により学校長の決裁を取り、公印を押した書類2部を最初の試合会場の球場責任者に提出します。

⑤なお、感染者や感染が疑われる者が発生した場合、大会日程は原則として変更しません。

ただし、日程を繰り下げることで当該校の大会出場が可能な場合は、臨時の理事会を開き検討することもあり得ます。その場合、同一回戦の日程で日程変更を検討することを原則とします。

なお、本ガイドラインに記載されていない事象が発生した場合は、県高野連が協議のうえ、対応を決定します。

【備考】・現在、医療機関や福祉施設などの重点化施設以外における、保健所による濃厚接触者の特定及び行政検査は行っていません。

・各学校に配布されている抗原簡易キットによる検査も実施可能です。